

2016年3月28日発表

報道関係者各位

株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

**JPRS が『JP ドメイン名レジストリレポート 2015』を公開  
- DNS の耐障害性強化に向けて ISP との共同研究を開始、  
学生向け JP ドメイン名活用支援プログラムの提供など -**

株式会社日本レジストリサービス（以下 JPRS、本社：東京都千代田区、代表取締役社長 東田幸樹）は、本日、JP ドメイン名の登録管理業務に関する 2015 年の年次報告書、『JP ドメイン名レジストリレポート 2015』を公開しました。

本レポートは、インターネット社会の基盤を支える高い公益性と競争力が必要とされるドメイン名の登録管理業務について、JP ドメイン名のレジストリ（登録管理組織）である JPRS が、その活動内容を広く一般に公開することがインターネットの一層の健全な発展に資することになるとの考えに基づき、2004 年より毎年公開しているものです。

JPRS は 2015 年も、JP ドメイン名の登録管理サービスを支える「信頼性」「安定性」「利便性」「経済性」の四つの柱のバランスを適切に保ちながら、それぞれをより高度なものにすることに努め、さまざまな取り組みを行いました。

**・利用しやすいサービスへの取り組み**

より利用しやすい JP ドメイン名サービスを提供するため、属性型 JP ドメイン名の登録対象組織の拡充などを行いました。なお、JP ドメイン名全体の累計登録数は 2015 年 10 月 1 日付で 140 万件を突破し、さまざまな場面で活用されています。

**・JP ドメイン名のレジストリの知見を活かした取り組み**

国内外のイベントや会合においてドメイン名や DNS に関連する情報発信、理解促進のための活動を実施しました。国際活動においては、JPRS、ICANN 及び JPNIC の三者間で ICANN 文書の日本語翻訳に関して協力する旨の覚書の締結や、日本語を使った新しい TLD のラベルのルールを検討するパネル「JGP」への参加など、インターネットコミュニティとの連携を続けてきました。また、JPRS の技術者が DNS で使われる数多くの用語を一つの文書にまとめ、現在の定義を提示した RFC の共著者となるなど、インターネット技術の標準化に関する貢献も積極的に行いました。

・インターネット教育支援に関する取り組み

教育現場におけるインターネット関連教育の必要性が高まる中、インターネットの仕組みについて学べる小冊子を全国の教育機関へ無償配布する活動を6年連続で実施し、累計17万冊以上を配布しました。他にも、中学・高校生によるWeb作品制作コンテストにおいてドメイン名の無償提供を行った他、日本のインターネットの未来を担う学生を指定事業者と共に支援することを目的に、JPドメイン名の新規登録料を無料とする「学生向けJPドメイン名活用支援プログラム」の提供を開始しました。

・インターネット基盤への信頼や安定に関する取り組み

2011年に発生した東日本大震災以降、改めてインターネット基盤への信頼や安定が求められています。JPRSでは、罹災時におけるサービス継続性の確保と運営基盤の強化のため、関西に設置した業務拠点及びレジストリシステムの完全二重化のためのディザスタリカバリサイトと、東京の拠点との間で機能配置の最適化を引き続き進めました。また、研究・開発を主な目的とする新gTLD「.jprs」を活用し、DNSの耐障害性強化に向けてインターネットサービスプロバイダーとの共同研究を開始しました。

JPRSは、今後もネットワークの基盤を支える企業として、インターネットの発展に寄与し、人と社会の豊かな未来を築くことに貢献するため、よりよいサービスの提供に努めてまいります。

---

■株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

<https://jprs.co.jp/>

ドメイン名の登録管理とドメインネームシステム (DNS) の運用を中心としたサービスを行う会社。2000年12月26日設立。JPRSはネットワークの基盤を支える企業として、インターネットの発展に寄与し、人と社会の豊かな未来を築くことに貢献することを企業理念として活動しています。

---

■ 参考 URL

1. 『JP ドメイン名レジストリレポート 2015』 公開のお知らせ  
<https://jprs.jp/whatsnew/notice/2016/20160328-registry-report.html>  
(2016 年 3 月 28 日公開)
  
2. JPRS の発表文書
  1. JPRS が「第 17 回全国中学高校 Web コンテスト」に協賛し、「ベストドメインネーミング賞 (JPRS 特別賞)」を贈呈  
<https://jprs.co.jp/press/2015/150223.html>  
(2015 年 2 月 23 日公開)
  
  2. JPRS が全国の教育機関に「インターネットの仕組み」について学べるマンガ小冊子を 6 年連続無償配布  
<https://jprs.co.jp/press/2015/150515.html>  
(2015 年 5 月 15 日公開)
  
  3. JPRS が ICANN 文書の日本語翻訳に関し ICANN 及び JPNIC と協力する旨の覚書を締結  
<https://jprs.co.jp/press/2015/150623.html>  
(2015 年 6 月 23 日公開)
  
  4. JPRS が新 gTLD 「.jprs」で DNS の耐障害性強化に向けて ISP との共同研究を開始  
<https://jprs.co.jp/press/2015/150713.html>  
(2015 年 7 月 13 日公開)
  
  5. JP ドメイン名の累計登録数が 140 万件を突破  
<https://jprs.co.jp/press/2015/151002.html>  
(2015 年 10 月 2 日公開)
  
  6. JPRS が「学生向け JP ドメイン名活用支援プログラム」を指定事業者向けに提供開始  
<https://jprs.co.jp/press/2015/151005.html>  
(2015 年 10 月 5 日公開)

7. JPRS の技術者が著者となった RFC が発行

<https://jprs.co.jp/topics/2015/151216.html>

(2015 年 12 月 16 日公開)

3. DNS 関連技術情報

<https://jprs.jp/tech/>

4. JGP

<http://j-gp.jp/>

---

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社日本レジストリサービス (JPRS) 広報宣伝室

TEL: 03-5215-8451 FAX: 03-5215-8452

E-mail: [press@jprs.co.jp](mailto:press@jprs.co.jp)

<https://jprs.co.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-8-1 千代田ファーストビル東館 13 階

---